

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年9月5日から2004年9月11日の週

目次

週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	3
台湾	4
香港	4
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	5
米国 / カナダ	5
欧州	6

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年9月5日から2004年9月11日の週

週間ハイライト

国際

ハードウェア

- アジア太平洋の需要増もあり外部ディスク保存システムの第二四半期売上高は前年同期比 8%増の 35 億米ドル。EMC の市場占有率が首位で 20.7%、HP が第二位で 18.2%、IBM が第三位で 13.5%。
- 日本以外の第二四半期アジア太平洋地域コンピューター・サーバー売上高は前年同期比 12.4%増の 14 億米ドル。中国での売上高は 4 億 8830 万米ドルで 23.7%増。韓国とベトナムでは売上高が減少。

IT

- 電子政府の効率的運用のために政府は選択と集中を図らねばならない。政府はなるべく多くのサービスをオンライン化しているが重複も多い。省庁間で調整して有効なサービスに絞るべきである。

ソフトウェア

- 比較的新しい企業がアニメ・フィルムとテレビ番組を内外で販売促進するため三次元コンピューター・グラフィックスを利用している。ポリゴンとアードマンは欧米で 550 万米ドルを調達した。

通信

- アジア太平洋地域は通信業界の流行の最先端だが地域国家間の格差是正が必要と国際通信連合は声明を発表。市場規模は10年間で5倍以上となり携帯電話と固定回線の利用者数は10億を超えた。

韓国

インターネット

- 親会社のイーベイが3億2500万米ドルを投じ持株比率を増加させると発表しオークションの株価は12%上昇し最高値。オークションは韓国最大のオークション会社。イーベイは300万株を買増す。
- 韓国はイランに10万のブロードバンド回線を供給。コリア・テレコムとイランのアジア・タク、アーシュが契約に調印した。イランの20都市に回線を敷設する。

モバイル/無線通信

- 景気後退で携帯電話購入が低価格と高価格に二極分化。サムスンのSPH-V4400は6月に発売され販売価格611.2米ドルだが8月末迄で14万台の売上。パンテックの高級機種も12万台の売上。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年9月5日から2004年9月11日の週

半導体

- **サムスン電子は第四四半期にはメモリー・チップ (DRAM) 価格の上昇を予測。** 指標となる 256 メガビットの価格は4月12日に6.55米ドルで天井をつけ8月17日に4.14米ドルで底を打った。
- **サムスン電子は第三世代携帯電話用に新メモリー・チップを発売。** 256 メガバイトのマルチチップ・パッケージ2つと1ギガバイトの NAND フラッシュ・メモリー・チップが2つ使われている。
- **韓国政府が携帯無線ブロードバンド接続で IEEE802.16 方式を認可し、インテルは WiMAX 製品を韓国で販売することに自信をみせる。** インテルは既に世界中の顧客に対しサンプル出荷を始めた。

中国

IT

- **企業でのグリッド・コンピューティング採用が世界的に推進され中国では先端のデータ保存機器に対する需要が増加する見込み。** 中国政府はグリッド計画に1220万米ドルを投下する。

インターネット

- **政府への不平を連ねた人気ウェブサイトが閉鎖される。** 電子メールによる不平を違法に政府機関に伝達したとしてチャイナ・レポーターズ・ネットのウェブサイトは開設後38日で閉鎖された。
- **シャング・インターアクティブ・エンターテインメントは北京デジタル・レッドの残りの株式を買収。** デジタル・レッドは2000年に設立されノキア、モトローラ、シャープ等が利用している。
- **日本のゲーム会社カプコムは中国市場に参入。** カプコムの PS2 ゲーム、モンスター・ハンターのオンライン版は中国でも発売予定。現在の戦略的提携相手は上海クリアレント・テクノロジーズ。
- **シャングは来年従業員数を1,500-2,000名にする予定。** 現在の従業員数は約1,100名。今年のオンライン・ゲーム市場規模は4億900万米ドル。2006年迄年率46%の成長が見込まれる。

半導体

- **セミコンダクター・マニュファクチャリング・インターナショナル (SMI) は年末にはウェハー生産能力を月産125,000個にする計画。** 来年末には185,000個にする。現在の設備稼働率は99%。

通信

- **固定回線電話第二位のチャイナ・ネットワーク (CNC) の負債は昨年末で85億米ドル。** 株主資本は52億米ドル。負債額はチャイナ・テレコム(CTC)の2倍。CNCは香港とニューヨークで新規公開予定。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年9月5日から2004年9月11日の週

- ケーブル・ネットワーク運営業者のフラッグ・テレコムは電話運営会社各社の北京五輪準備中にケーブル接続サービスを売り込む計画。フラッグはチャイナ・テレコムと先月契約した。

ベンチャー/投資

- IDGの中国での年率収益率は55%で、IDGの欧州と米国での平均収益率はそれぞれ10-20%と20-35%。2005年第一四半期に1億5000万米ドルのファンドを設立し30%は無線通信に投資する予定。

台湾

半導体

- ユナイテッド・マイクロエレクトロニクス社の8月売上高は前年同月比64.3%増の3億3850万米ドル。年初来8月迄の売上高は前年の16億米ドルから23億米ドルに増加した。
- 台湾半導体製造(TSMC)の8月売上高は前年同月比27.8%増の6億8850万米ドルで単月最高記録を更新。年初来8月迄の売上高は前年同期比で34.9%増加した。第三四半期の粗利益率予測は45%。

通信

- チュンファ・テレコムの年初来8月迄の純利益は前年同期比7.9%増の10億米ドル。通年純利益予測の85%を達成した。売上高は36億米ドルだった。ADSL加入者数は290万。

香港

ハードウェア

- AVコンセプトはMP3業務をアジアの未開拓市場と欧州に拡大する意向。AVは今年新製品のサインMP3を中国と欧州で約5万台販売する予定。AVでMP3業務が占める比率は直近年度で15%。

IT

- 香港政府は公共部門のIT投資を効率化するため強力な新方針で臨む。電子政府業務の投資効率に焦点を当てる。電子政府管理委員会が草案を作成し政府の主席情報委員が責任を持つ。

インターネット

- シマンテックとメッセージラブを迷惑メール退治サービスを世界規模で推進。第四四半期期初に開始。日本以外のアジア太平洋の情報セキュリティ市場は2007年に41億米ドル規模になる見込み。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年9月5日から2004年9月11日の週

モバイル/無線通信

- **ハチソン・ワンポアの通信関連資産切り離し計画については疑問。**世界の2G業務、香港の3G業務と固定回線業務をハチソン国際通信（HTIL）の傘下とし株式を香港と米国で新規公開する。
- **ハチソン・ワンポアは3G用携帯電話1200万台を発注する予定。**ハチソンは今年800万台をLG電子、NECとモトローラに発注した。来年の3G需要は今年の倍になるとハチソンは予測している。

通信

- **PCCWのチャイナ・ネットコムに対する香港テレコム売却交渉は売却価格が折り合わず頓挫。**香港テレコムは香港最大の固定電話回線運営会社。企業価値は64億米ドルと見積もられている。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

IT

- **マレーシア政府はアジアのほかの国と競争しハイテクの中心地となるべく綿密な戦略を発表。**2010年迄に250の世界的企業を誘致し182億米ドルの売上高を目指す。

米国/カナダ

ハードウェア

- **オリオン・マルチシステムはパーソナル・スーパーコンピューターを製造する計画。**リナックス・ソフトウェアを利用する。使用電力を部分部分でいかに減らせるかが重要となる。

ソフトウェア

- **ウェブ画像及び動画技術のフラッシュを保有するマクロメディアはアプリケーション開発のためフラッシュとフラッシュを補助する新製品のフレックス等を利用することを企業に推進。**
- **AMDはAMD64用にノベル、レッド・ハット及びサンがソフトウェアを制作すると発表。**AMD64では既存のリナックス・ソフトウェア等も利用できる。AMD64はデュアル・コア・プロセッサ。

半導体

- **フリースケール半導体は携帯電話用半導体需要に対応するため中国の技術者数を3倍にする計画。**2006年には300人にする予定。フリースタイルは7月にニューヨークで株式新規公開をした。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年9月5日から2004年9月11日の週

欧州

モバイル/無線通信

- **ノキアは第三四半期の収益予測を上方修正。** 一株利益は 13-16 セント、売上高は 81-83 億米ドルと上方修正した。

通信

- **ドイチェ・テレコムは上場しているインターネット業務部門のT-オンライン統合を検討中と示唆。** ドイチェ・テレコムがT-オンラインの73.9%株式を保有している。